国際ホテルマネジメント

学年	科目名
1 • 2	日本語能力試験対策 I (語彙)
1 • 2	日本語能力試験対策Ⅱ (聴解・漢字)
1 • 2 • 3	日本語能力試験対策Ⅲ(文法)日本語能力試験対策Ⅰ
1 • 2 • 3	日本語能力試験対策Ⅳ(読解)日本語能力試験対策Ⅱ
1	ホテル総論
1	フロントサービス
1	バンケットオペレーション
1	日本文化
1	日本語コミュニケーション
1	日本地理
1	コンピュータ
1	ビジネスマナー
2	SPI対策
2 2 2 2 2 2 2 2 2	ホテル業界研究
2	TOEIC
2	ペン字
2	コンピュータ
2	就職活動講座
2	面接対策
	ホテル接客日本語
3	セールス
3	外食産業
3	マネジメント
3	会計学
3 3 3 3 3 3	コミュニケーションイングリッシュ
3	コンピュータ
3	フレッシャーズ教育
3	時事問題

対象	文学年	1・2年共通	学期	通年(後期)	学科	国際	ホテルマネジメント科
科	目名		日本	· 語能力試験対策 Ⅰ (語彙)	クラス	TS(1)
担当講師	(フルネーム)			江口 純也		実務経験	無
	要(内容)	日本語能力詞	试験N1語彙	対策		授業形態	講義
到過	達目標	日本語能力語					
使用·	テキスト	プリント(とり	あえず日本	語能力試験対策N1文字・	語彙、スピードマスタ-	−N1語彙、パワ・	ードリルなど)
成績፤	平価方法	·期末試験70 ※単位取得(30% ≌は便覧どおり75%以上を	条件とする。		単位数 2
期ヲ	F試験	△ 授業中に	実施				
	テ-	-マ	I- 11/2 - 1/1 - 1		授業内容		
1回	N1文字		授業の進め 第6回	○方・評価について			
2回	N1 文字		宿題FB 第6回				
3回	N1文字		宿題FB 第7回				
4回	N1文字		宿題FB 第7回				
5回	N1文写		宿題FB 第8回				
6回	N1 文字		宿題FB 第8回				
7回	N1 文字		宿題FB 第9回				
8回	N1文字		宿題FB 第9回				
9回	N1文字		クラス内模	擬テスト+FB			
10回	N1文字		模擬テスト	·FB			
11回	N1文字		宿題FB 第10回				
12回	N1文字		宿題FB 第10回				
13回	N1文字		宿題FB 復習				
14回	N1文字		期末テスト				
15回	N1文写		期末テスト	FB			

対象		1•2年共通	学期	通年(後期)	学科	国際	 ホテルマネジメント科	
科	 ·目名	'	日本	· 語能力試験対策 I(語彙	g)	クラス	STクラス①	
担当講師((フルネーム)			脇谷奈々		実務経験	無	
授業概	要(内容)	日本語能力詞	式験N2 語	彙対策		授業形態	講義	
到這	達目標	日本語能力詞		=				
使用-	テキスト			、プリント(パワードリルN	2文字•語彙)			
成績訓	平価方法	・期末試験70 ※単位取得0		30% ጆは便覧どおり75%以上を	条件とする。		単位数 2	
期末	末試験	△ 授業中に	実施					
	テ-	− マ	前世(いつ=五	彙)の復習	授業内容			
1回	N2			果)の複音 ルN2 第10回				
2回	N2	語彙		ラフ 18. どんな気持ち′ ルN2 第11回	?			
3回	N2	語彙		、 20. 言葉のいろいろな JLN2 第12回	形			
4回	N2			「似ている言葉① 22. JLN2 第13回	言葉が似ている言葉	(2)		
5回	N2		23. 反対の意味の言葉など 24. 音が同じ言葉 パワードリルN2 第14回					
6回	N2		第3回実戦練習(UNIT17~24) パワードリルN2 第15回					
7回	N2			宇を持つ言葉 ルN2 第16回				
8回	N2		26. 副詞 パワードリ	ルN2 第17回				
9回	N2	 語彙		同①(どんな人?) 28.] ルN2 第18回	形容詞②(どんなもの)・こと?)		
10回	模擬	試験	模擬試験(語彙)				
11回	模擬試馬	倹の解説	模擬試験のパワードリ)解説 ルN2 第19回				
12回	N2) 30. 動詞② ルN2 第20回				
13回	期末試験	直前対策	第4回実戦	練習(UNIT25~32)				
14回	期末	試験	(後期)期末	ミ試験の実施				
15回	後期の	まとめ	期末試験0)解説と総まとめ				

対針	東学年	1・2年共通	学期	通年(後期)	学科	国際	 Řホテルマネジメント		
科	目名		日本語館	能力試験対策 I N3	· (語彙)	クラス	TS③ 留		
担当講師	(フルネーム)			松田 祐美子		実務経験	無		
	要(内容)	はかる。自	R容理解と毎回の復習テストで 語彙の理解と定着を 日宅学習を必ずやるように指導				講義		
	達目標 - よっ!	日本語能力		•					
使用	テキスト			本語能力検定N3(スリー:	エーネットリーク)				
	平価方法		には、出席	30% 率は便覧どおり75%以上を	を条件とする。		単位数 2		
期月	₹試験	△ 授業中に	実施		授業内容				
1回	テー 13課		前期習った 3課 仕事						
2回	14課	仕事2	14課 仕事	§2 コンピューター、郵便!	電話など				
3回	15課	社会1	15課 社会	€1 事件、事故					
4回	16課	社会2	16課 社会	€2 言葉を覚えよう、経済					
5回	17課	社会3	17課 社会	₹3 行事、宗教					
6回	復習問題 1	8課 自然1	18課 自然	K1 季節と天気、地理					
7回	19課	自然2	19課 自然	^{然2} 植物、動物					
8回	20課	数と量	20課 数と	量					
9回	21課	時間	21課 時間	1					
10回	模擬		模擬試験(語彙)					
11回	1課 和 2課 漢 3課 用	語動詞	模擬試験 <i>0</i> 実力養成線						
12回	4課 5課 オ 6課 間違え	ノマトペ	-ペープ実力養成編						
13回	7課 言い 8課 i		実力養成絲	5 H					
14回	期末	試験	(後期)期末試験の実施						
15回	後期の		期末試験の)解説と総まとめ					

対象	 東学年	1•2年共通	学期	通年(後期)	学科	国際	ホテルマネジメント科			
科	目名		日本語能力	試験対策Ⅱ(聴解・済	漢字)	クラス	STクラス②			
担当講師	(フルネーム)			脇谷奈々		実務経験	無			
授業概	要(内容)	日本語能力詞	試験N1 聴解•漢:	字対策	授業形態	態講義				
到這	崖目標	日本語能力詞	試験N1 合格							
使用	テキスト	スピードマス	ターN1漢字、プリ	ント(スピードマスター	−聴解 N1など)					
成績詞	平価方法)% 平常点30% こは、出席率は便	覧どおり75%以上を	· 条件とする。		単位数 2			
期末	F試験	△ 授業中に	実施				•			
	テー	-マ		/	授業内容	容				
10	N1 聴角	⋥∙漢字	前期(N1漢字)の UNIT4 他者との 聴解							
2回	N1 聴角	⋥∙漢字	UNIT4 他者との 聴解	関係…5その他、し	INIT4 まとめ問題A	.B				
3回	N1 聴角	⋥∙漢字	UNIT5 健康と自 聴解	然…1体 2健康						
4回	N1 聴角	थ • 漢字	UNIT5 健康と自 聴解	然…3自然 4動植物	勿					
5回	N1 聴角	⋥∙漢字	UNIT5 まとめ問 聴解	題A B						
6回	N1 聴角	⋥∙漢字	UNIT6 国·社会· 聴解	…1政治・マスコミ 2	食料問題					
7回	N1 聴角	⋥∙漢字	UNIT6 国·社会· 聴解	⋯3法•国際関係						
8回	N1 聴角	⋥∙漢字	UNIT6 まとめ問り 聴解	題A B						
9回	N1 聴角	⋥∙漢字	UNIT7 教養···1 聴解	文学 2歴史						
10回	模擬	試験	模擬試験(聴解・	漢字)						
11回	模擬試鷌) 食の解説	模擬試験の解説	(聴解・漢字)						
12回	N1 聴角	⋥∙漢字	UNIT7 教養…3 聴解	ドキュメンタリー 4	資源					
13回	期末試験	直前対策	期末試験前の対	策						
14回	期末	試験	(後期)期末試験	の実施						
15回	後期の	まとめ	期末試験の解説	と総まとめ						

対針		1•2年共通	学期	通年(前期)		 学科	国際			
科	 ·目名		日本語館	上 能力試験対策 Ⅱ(聴角	 邓•漢字)		クラス	TS② 留		
担当講師	(フルネーム)			松田 裕美子			実務経験	無		
授業概	要(内容)		材に即して 文法の構成・意味の理解と応用 宅学習を定着させる							
到证	達目標	N2 合格								
使用	テキスト	プリント								
成績	评価方法	・期末試験70 ※単位取得(30% ጆは便覧どおり75%以上	.を条件と ⁻	する。		単位数 2		
期末	末試験	△ 授業中に	 実施							
	テ-	-マ								
1回	N2 聴角	⋎ •漢字	リスト1	ト&プラクティス 第1回 ≧マスターN2 第4回/宿			p.20-22			
2回	N2 聴角	解∙漢字	リスト2	ト&プラクティス 第2回 ≧マスターN2 第5回/宿:		•	o.34-36			
3回	N2 聴角	解∙漢字	【聴】ポイン リスト3	ト&プラクティス 第3回 ≧マスターN2 第6回/宿	:ポイントヨ	里解				
4回	N2 聴角	⋎ ・漢字	【聴】ポイン リスト4	ト&プラクティス 第4回	:<練習>	>				
5回	N2 聴角	【漢】新完全マスターN2 第7回/宿題:スピードマスターN2 p.64-66 【聴】ポイント&プラクティス 第5回:概要理解 リスト5 【漢】新完全マスターN2 第8回/宿題:スピードマスターN2 p.78-80								
6回	N2 聴角	砰•漢字	【聴】ポイント&プラクティス 第6回: <練習>							
7回	N2 聴角	解∙漢字	【聴】ポイン リスト7	ト&プラクティス 第7回 ≧マスターN2 第10回/宿	:統合理解	¥(1)				
8回	N2 聴角	解∙漢字	【聴】ポイン リスト13	ト&プラクティス 第8回 >マスターN2 第11回/宿	:<練習>	>				
9回	N2 聴角	解∙漢字	【聴】ポイン リスト14	ト&プラクティス 第9回	∶統合理解	¥(2)				
10回	模擬	試験	模擬試験(【聴】ポイン	ミマスターN2 第12回/宿 聴解・漢字) ト&プラクティス 第10回 >マスク NO 第13回/宮	回:<練習	>・リスト16				
11回	模擬試馬	魚の解説	模擬試験の 【聴】ポイン	èマスターN2 第13回/宿 〕解説(聴解・漢字) ト&プラクティス 第11億 ÈマスターN2 第14回/宿	回:<練習	>・リスト18①				
12回	N2 聴角	解∙漢字	【漢】新完全マスターN2 第14回/宿題:スピードマスターN2 p.10-13 【聴】ポイント&プラクティス 第12回:<練習> リスト18② 【漢】新完全マスターN2 第15回/宿題:スピードマスターN2 p.14-17							
13回	N2 聴角	裈∙漢字	【聴】ポイン リスト17①	ト&プラクティス 第13E >マスターN2 第16回/宿	回・第14回	:<練習>				
14回	期末	試験	(後期)期オリスト17②	R試験の実施 EマスターN2 第17回/宿						
15回	後期の	まとめ	期末試験の リスト17③)解説と総まとめ ≧マスターN2 第18回						

対象	東学年	1•2年共通	学期	通年	学科	国際	 ホテルマネジメント科		
科	目名		日本語	- 吾能力試験対策 Ⅱ (聴解・)	" 漢字)	クラス	TS3		
担当講師	(フルネーム)			江口 純也		実務経験	無		
授業概	要(内容)	日本語能力語	日本語能力試験N3聴解·漢字対策 授業形態						
到這	達目標	日本語能力詞	式験N3 合	格					
使用·	テキスト	N3漢字スピー	ードマスター	-					
成績፤	平価方法	※単位取得Ⅰ	こは、出席2	率は便覧どおり75%以上を	子条件とする。		単位数 2		
期ヲ		△ 授業中に	実施						
	テー	-マ	15.4k 0.1k 1	1 + == = + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 +	授業内]容			
1回	N3聴角	♀ ・漢字	授業の進む ユニット3	め方・評価方法について					
2回	N3聴角	♀ ·漢字	ユニット3 聴解						
3回	N3聴角	⋥∙漢字	ユニット3 聴解						
4回		⋥・漢字	ユニット4 聴解						
5回	N12 肝毒 毎		ユニット4 聴解						
9면	NO ASS H	于" 关 于	ユニット4						
6回	N3聴角	≇•漢字	聴解						
7回	N3聴角	♀ ・漢字	ユニット5 聴解						
8回	N3聴角	♀ ・漢字	ユニット5 聴解						
9回	N3聴角	♀ 漢字	クラス内模	擬テスト+FB					
10回	N3聴角	⋥・ 漢字	模擬テスト	+ FB					
11回	N3聴角	♀ ・漢字	ユニット5 聴解テスト	+ FB					
12回	N3聴角	♀ ・漢字	漢字復習 聴解						
13回	N3聴角	♀ ・漢字	漢字復習 聴解						
14回	N3聴角	♀ ・漢字	期末テスト						
15回	N3聴解	♀ ・漢字	期末テスト	FB					

対象	東学年	1•2•3年共通	学期	通年(後期)	学科	国際	ホテルマネイジメント
科	目名		日本語標		対策 I	クラス	TSU N1
担当講師((フルネーム)			永吉美知子		実務経験	無
授業概	要(内容)		りの向上は 正確な文法理解によって進むので 業の中で 文法の理解を定着させる				講義
到這	達目標	N1 合格					
使用	テキスト	完全マスター	N1 文法				
成績訓	平価方法	·期末試験70 ※単位取得に		[30% 率は便覧どおり75%以上を	- 条件とする。		単位数 2
期末	に試験	△ 授業中に	実施				
	テー	マ			授業内	容	
1回) =⊞	可能•不可 復習問題	能表現			
2回	14 スピード	章里	話題•評価 復習問題	の基準			
3回		= H	比較対照 復習問題				
4回		:=⊞ .	結末·最終 復習問題	の状態			
5回		7 - 11	強調 復習問題				
6回		,=⊞ I	主張·断定 復習問題				
7回	19 スピード	\=⊞ I	評価·感想 復習問題				
8回		/= ⊞ I	心情•強制 復習問題	的な思い			
9回	文法形式(動詞の意味 復習問題	未 I 動詞の意味 Ⅱ			
10回	模擬	試験					
11回			古い言葉 模試の解名	・ もの・ こと ទ 解説			
12回		→ # 1 	複合動詞 復習問題	複合助詞			
13回	文の組み	立て 1・2	決まった形	: 名詞の説明			
14回	期末試	験とFB	解説と確認	3			
15回		→立て 3 マスター	文の文法	実力養成 第二部			

対象	象学年	1•2年共通	学期			学科	国際	ホテルマ	 ネジメント科
科	·目名		日本	語能力試験対策Ⅲ	(文法)		クラス		TSU2
担当講師	(フルネーム)			古賀 ゆかり			実務経験	有(ブラ	7イダル業界勤務歴)
授業概	要(内容)	日本語能力 N2文法の使		し、問題を解く			授業形態	講義	
到過	達目標	日本語能力詞	試験N2 合材	各					
使用·	テキスト	TRY!日本語	語能力試験N	12(アスク出版)					
成績詞	评価方法	・期末試験70 ※単位取得0		30% ¤は便覧どおり75%以	以上を条件	とする。		単位数	2
期末	末試験	△ 授業中に	実施						
	テ-	− マ	位 类の 准 ケ)方・評価方法につい		授業内容			
1回	N23	文法	授業の進& テキスト9(2						
2回	N23	文法	テキスト9(2) パワードリノ						
3回	N23	文法	テキスト10(パワードリノ						
4回	N23	文法	テキスト10(パワードリノ						
5回	N23		テキスト11 パワードリノ	1.12					
<u>о</u> д	11/2	~ /Д	テキスト11	V12					
6回	N23	文法	パワードリノ						
7回	N2	文法	テキスト12(パワードリノ						
8回	N2	文法	テキスト12(1)					
9回	N23	文法	テキスト12(パワードリノ						
10回	N23	文法	模擬テスト	+ FB					
11回	N2	文法	テキスト12(パワードリノ						
12回	N23	文法	テキスト712	2(2)					
13回	N2:	文法	復習						
14回	N23	文法	期末テスト						
15回	N2	文法	期末テストF	-B					

対象	 象学年	1•2•3年共通	学期	通年(後期)	学科	国際	 ホテルマネジメント科
————科	 目名			 対策Ⅲ /日本語能力試験	■ 対策	クラス	TS/Uクラス③
担当講師((フルネーム)			脇谷奈々		実務経験	無
授業概	要(内容)	日本語能力詞	₫験N3 文	法対策		授業形態	講義
到這	達目標	日本語能力詞	t験N3 合材		•		
使用	テキスト	TRY!日本語	能力試験	N3、プリント(パワードリルN	13文法)		
成績訓	平価方法	・期末試験70 ※単位取得に		[30% 率は便覧どおり75%以上を	条件とする。		単位数 2
期末	ト試験 おおり かいしん かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	△ 授業中に	実施				
	テー	- ₹			授業内容		
10	NЗ :			習 (夏休みの宿題の確認) ルN3 助詞			
2回	N3 :		文法導入・ パワードリ	練習問題 ルN3 第11回			
3回	N3 :		文法導入・ パワードリ	練習問題 ルN3 第12回			
4回	N3 :		文法導入・ パワードリ	練習問題 ルN3 第13回			
5回	N3 :		文法導入・ パワードリ	練習問題 ルN3 第14回			
6回	N3 :		文法導入・ パワードリ	練習問題 ルN3 第15回			
7回	N3 :		文法導入・パワードリ	練習問題 ルN3 文末表現			
8回	N3 :		文法導入・ パワードリ	練習問題 ルN3 第16回			
9回	N3 :		文法導入・パワードリ	練習問題 ルN3 第17回			
10回	模擬	試験	模擬試験(文法)			
110	模擬試馴	倹の解説	模擬試験0	の解説			
12回	N3 :		文法導入・ パワードリ	練習問題 ルN3 第18回			
13回	期末試験	直前対策	期末試験前	前の対策			
14回	期末	試験	(後期)期末	末試験の実施			
15回	後期の	まとめ	期末試験の	の解説と総まとめ			

対針	東学年	1•2•3年共通	学期	通年(後期)	学科	国際	ホテルマネジメント科			
科	目名		日本	語能力試験対策Ⅳ(読解	2)	クラス	USTクラス①			
担当講師	(フルネーム)			脇谷奈々		実務経験	無			
授業概	要(内容)	日本語能力詞	試験N1 読解対策 授業形態				態講義			
到這	達目標	日本語能力語	試験N1 合格							
使用	テキスト				N1読解必須パターン	、ドリル&ドリル	N1読解、とりあえずN1読解)			
	平価方法		こは、出席平	30% 区は便覧どおり75%以上を	条件とする。		単位数 2			
期表	ŧ試験 ─────	△ 授業中に	実施		10 db 1					
	テー		= 一部の	経解き、解答を確認、解説	授業内容					
10	N1		하다 가꾸 [나] 전로 전	. かくこくがも これものいいかい						
2回	N1		読解問題を	解き、解答を確認、解説 解説						
3回	N1		読解問題を	- 解き、解答を確認、解説						
4回	N1		読解問題を	- 解き、解答を確認、解説						
5回	N1		読解問題を	·解き、解答を確認、解説						
6回	N1		読解問題を	- 解き、解答を確認、解説						
7回	N1		読解問題を	解き、解答を確認、解説						
8回	N1		読解問題を	解き、解答を確認、解説						
9回	N1		読解問題を	解き、解答を確認、解説						
10回	模擬		模擬試験(読解)						
11回	模擬試馴		模擬試験 <i>0</i>	D解説						
12回	N1		読解問題を	- 解き、解答を確認、解説						
13回	期末試験		期末試験前	前の対策						
14回	期末	試験	(後期)期末	R試験の実施						
15回	後期の		期末試験の)解説と総まとめ						

対針	象学年	1•2年共通	学期	通年	学科	国際	ホテルマネジメント科	
科	l目名		日	▶語能力試験対策Ⅳ〈読 解	¥)	クラス	TSU2	
担当講師	(フルネーム)			古賀 ゆかり		実務経験	無	
	· 要(内容)	-	くの読解問	題を解き、解き方を身に付	けける	授業形態	講義	
	達目標 	日本語能力記	试験N2合格					
使用	テキスト	プリント配布	10 11 245 H	2007				
	評価方法		こは、出席率	30% 図は便覧どおり75%以上を	条件とする。		单位数 2	
期表	末試験	△ 授業中に -マ						
10				う方・評価方法について ・解くポイント	授業内容			
2回	N2	売解	読解問題を	解き、全体で解答を確認	する			
3回	N2	売解	読解問題を	解き、全体で解答を確認	する			
4回	N2	売解	読解問題を	解き、全体で解答を確認	する			
5回	N2	売解	読解問題を	·解き、全体で解答を確認	する			
6回	N2	売解	読解問題を解き、全体で解答を確認する					
7回	N2	売解	読解問題を	·解き、全体で解答を確認	する			
8回	N2≣	売解	読解問題を	-解き、全体で解答を確認	する			
9回	N2≣	売解	過去問を解	¥<				
10回	N2	売解	模擬テスト	+FB				
11回	N2≣	売解	読解問題を	解き、全体で解答を確認	する			
12回	N2	売解	新聞を読む					
13回	N2≣	売解	新聞を読む					
14回	N2≣	売解	期末テスト					
15回	N2	売解	期末テスト	FB				

対象	象学年	1•2•3年共通	学期	通年(後期)	学科	国際	ホテルマネイジメント
科	·目名		日本語核	。 食定対策 IV/日本語検定対		クラス	TS/U N3
担当講師	(フルネーム)			永吉美知子		実務経験	無
授業概	要(内容)			科目が読解である カルな授業形態を目指す		授業形態	講義
到過	到達目標 N3 合格					ll .	
使用·	テキスト	完全マスター	- N3 読解				
成績記	评価方法	・期末試験70 ※単位取得0		30% 図は便覧どおり75%以上を	冬件とする。		単位数 2
期日	 末試験	△授業中に		-18 区兒 20 710 70 00 工 2 .	*IIC70°		
7412		-マ -マ			授業内容		
1回	問題2	9~33	短文と中文 語彙の確認	: 図 キーワードの見つけ方			
2回	問題3	4 ~ 36	短文と中文 語彙の確認	: 図 キーワードの見つけ方	速読の練習		
3回	問題3	37 ~ 39	短文と中文 語彙の確認	: 図 キーワードの見つけ方	速読の練習		
4回	問題4	0~42	中文と長文 語彙の確認	: 忍 キーワードの見つけ方	速読の練習		
5回	問題43・問	月題52~54	長文と情報 語彙の確認	検索 図 キーワードの見つけ方	速読の練習		
6回	問題44・問	引題55~57	長文と情報 語彙の確認	検索 図 キーワードの見つけ方	速読の練習		
7回	問題4	45•46	長文 語彙の確認	② キーワードの見つけ方	速読の練習		
8回	問題47・4	8 問題58	長文と情報 語彙の確認	検索 忍 キーワードの見つけ方	速読の練習		
9回	問題49-同	問題59∙60	長文と情報 語彙の確認		速読の練習		
10回	模擬	試験					
11回	問題。	50•FB	長文 模試の解答	S解説			
12回	問題51	•問題61	長文と情報 語彙の確認	検索 図 キーワードの見つけ方	速読の練習		
13回	問題6	2~64	情報検索				
14回	期末試	験とFB	解説と確認				
15回	N2 例題	1~練習2	N2の問題に	こ挑戦 自覚を高める			

対針	象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際	ホテルマ	ネジメント科			
科	目名			ホテル総論		国際ホテルマネジメント科 クラス T					
担当講師	(フルネーム)			中牟田登喜枝		実務経験					
授業棚	要(内容)	国内外のホー	テル産業の歴	歴史と変遷		授業形態 講義					
12 7 7 7 7	i女(r) 口 /	ホテル各部門	門の業務内額	容		汉朱沙思		DH7 323			
到证	達目標	ホテル総論ヒ	ごジネスの基	本構造を理解する							
使用	テキスト	ホテルテキス	ト 基礎から	ト 基礎から学ぶホテルの概論							
成績	評価方法)% 提出物・発表・平常点50% こは、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。								
期末	末試験	△ 授業中に	 実施								
		-マ			授業内容						
10	第4章ホテル	産業の特徴	ホテル商品 ホテルの社								
2回	第5章ホテル内で	での様々な職種	宿泊·料飲 管理·営業								
3回	第6章宿泊部[門の基礎知識	客室タイプ 客室料金								
4回	第6章宿泊部[門の基礎知識	宿泊業務の)流れ							
5回	第6章宿泊部[門の基礎知識	イールドマ	ネジメント							
6回	第7章料飲部[門の基礎知識	料飲施設の 各国料理に								
7回	第8章宴会部[門の基礎知識	婚礼•一般	宴会							
8回	第9章ホテルスタップ	フに求められる能力	基本的な知求められる								
9回	第10章ホテルを			のかかわり ット予約							
10回	第10章ホテルを	を取り巻く環境	高級化と低	価格化							
11回	第11章ホテル	の社会的責任		ップライバシーを守るため	の取り組み						
12回	第11章ホテル	の社会的責任	防災•食中	毒への対応							
13回	第12章これが	からのホテル	環境への酢	己慮							
14回	第12章これが	からのホテル		められるサービス セプト							
15回	まと	- め	後期まとめ ホテル用語								

対象		1年	学期	通年(後	期)		国際	ホテルマ	/ネジメント科		
	 目名						1		T(1)(2)		
	<u> </u>	フロントサービス クラス T①② 小西 翼 実務経験 有(ホテル業界勤務)									
	要(内容)	宿泊部門(ク	ローク係、客	室係、コンシェ		め習得。	授業形態		講義		
到這		宿泊部門(ベ	ルマン、客室	係、コンシェル	ジュ)と関連	部署についての業務	 内容の理解と技	術の習	 得。		
使用·	テキスト	ホテルテキス	ト宿泊Ⅱ	ト宿泊I フロント・サービス編							
成績訓	平価方法			% 実技試験20% 平常点30% - は、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。							
期末	 k試験	△ 授業中に	 実施								
	テー	-マ				授業内容					
1回	オリエンラ	テーション	成績評価と 前期期末記	授業スケジュー 験の解説	・ルの説明						
2回	クロークイ	系の業務		-は -ムの整理と準 8の作業手順	備						
3回	クロークイ	系の業務		多の作業手順							
4回	客室部門	門の業務	客室部門の 客室につい	業務の概要 ての基礎知識							
5回	客室部門	門の業務	客室につい 客室内の設	ての基礎知識 :備・備品							
6回	客室部門	門の業務	客室整備のベッドルーム	手順 ふの清掃(OUT)	青掃)						
7回	客室部門	『の業務	ベッドルーム	ムの清掃(OUT) ムの清掃(STAY スペクション							
8回	客室部門	門の業務	ランドリーサ ターンダウン デリバリー	・一ビス ノサービス	その他のサ	ナービス					
9回	客室部門	門の業務	客室清掃(ミベッドメイキ	実践)							
10回	客室部門	門の業務	ベッドメイキ	ングの練習							
11回	実技	試験	ベッドメイキ	ングの実技試駅							
12回	コンシェル	ジュの業務	コンシェルシコンシェルシ								
13回	後期授業	のまとめ	後期授業の	復習を行う							
14回	後期授業	のまとめ	後期授業の	復習を行う							
15回	期末	試験	後期期末討	験を実施							

対象	象学年	1年	学期	後期のみ	学科	国際	ホテルマネジメント科			
科	目名 バンケットオペレーション クラス T①②									
担当講師	(フルネーム)									
授業概	要(内容)	バンケット業	務とブライダルについての基礎知識を身につける。 授業形態 講義&演習							
到這	達目標	ホテルの料館	飲・宴会部で即戦力となれるよう、基礎知識やスキルを身につける。							
使用·	テキスト	なし								
成績፤	平価方法		0% 平常点30% には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。							
期末	末試験	△ 授業中に	- 1							
	テー	-マ			授業内容					
10	1回 オリエンテーション 宴会の種類			€の進め方、評価方法の説 われる『宴会』とは(催し物 −ビスの練習						
2回	宴会	形式		イル(料理の提供方法) ビスの練習(トレーでのサ・	ービス・チューリンで(のサービス)				
3回	宴会サート	ごスの基本	宴会部の糸 ホテルでの サーバーの	宴会にいらっしゃるような\	/IPについて					
4回	宴会サービ会場	ごスの基本 設営	催し物に合	ラーバーの採首 宴会部で使用する備品 崔し物に合わせた会場を設営する テーブルセッティング						
5回	宴会サーは	ごスの基本	どんでん	更用する資料 ツティングの練習						
6回	MI 実技試験		MICEとは 実技試験認	果題発表⇒ 反復練習を行う						
7回	実技	試験	実技試験を	- 行う						
8回	ブライダル(婚約に		ブライダル お見合い 婚約	の定義						
9回	婚約に	ついて	結納							
10回	結婚式	の準備	ブライダル 招待状が履							
11回	挙式に	ついて	挙式の種类	5						
12回	挙式に	ついて	挙式の流れ	にと演出について						
13回	披露宴(こついて	披露宴の流	れと演出について						
14回	14回 披露宴について 後期授業のまとめ			披露宴の流れと演出について 後期授業の復習を行う						
15回 期末試験 後期期末				式験を実施 ロ						

対象		1年	学期	通年(後期)	学科	国際	 ホテルマネジメント科				
科	 ·目名		II.	日本文化		クラス T					
担当講師	(フルネーム)			前田 恭子		実務経験 有(エアライン業界勤務歴					
授業押	要(内容)	日本人の生活	活習慣を学	<u></u> _		授業形態講義					
			こついて学ぶ								
	主 目標	日本の習慣	や文化を理解	解し、自分の国と比較して記	舌すことができるように	こする					
使用-	テキスト	₩□★≣₩₩₽₽	20/ 無時上	00% 亚带上00%							
成績詞	平価方法		% 課題点20% 平常点20% には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。								
期見	 末試験	△授業中に									
777		- マ	_{美施} 授業内容								
1回	日本の	マナー	夏休みの設 日本での生	関発表 活のルール、失礼にあたる	る行為について学ぶ						
2回	日本の	概観(1)	日本の人口	1、首都、主要都市、国旗な	どの基本データを把	握する					
3回	日本の	概観(2)	自分の国の	の概観について調べ、日本の	と比較して話すことが	できるにする					
4回	日本人が好	なスポーツ	日本人の里	予球の楽しみ方を理解し、 自	目国で盛んなスポーツ	についても話す	ことができるようにする				
5回	日本人の	ワー生(1)	日本人が一	-生のうちに行う習慣・行事	について、その年齢・	や目的、内容を理	里解する				
6回	日本人の	カー生(2)		R教観を知る F事に参加したとき、適切な	振る舞いができるよ	うにする					
7回	手紙•E	メール(1)	日本語の手紙の基本的なルールを知り、丁寧な手紙が書けるようにする								
8回	手紙·E	メ―」レ(2)	Eメールと手	- 紙の書き方の違いを理解	し、場面に応じたEメ-	ールが書けるよう	うにする				
9回	日本の額	見光地(1)	日本の都道	館府県名と県庁所在地を知	ক						
10回	日本の勧	見光地(2)	日本の世界	^ま 遺産の所在地と特色につ	いて知る						
11回	課題発表	長準備(1)	「行ってみ†	こい観光地」について調べ、	グループで発表する	準備をする					
12回	課題発表	長準備(2)									
13回	課題発表	長準備(3) まとめ	「行ってみ†	こい観光地」について調べ、	グループで発表する	準備をする					
14回	後期期	末試験	後期期末	試験を実施します。							
15回	課題	発表	「行ってみ†	とい観光地」についてグル-	-プで発表をする						

対象	文学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際7	ホテルマ ネ	マジメント 科	
科	目名			日本語コミュニケーション		クラス		Т	
担当講師(フルネーム)			平賀 淳子		実務経験		無	
授業概	要(内容)	・様々な場面必要なコミュ		会話練習を通して日本の文 ⁄を学ぶ。	て化を理解し、生活に	授業形態	講義&演習		
到這	桂目標	対話する相手	- や状況に応じた自然な対応ができる。						
使用	テキスト	『会話に挑戦	:!中級前其	りょう けんしゅう はんしょう はんしょ はんしょ しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく し	イ』(スリーエーネットワ	一 ク)			
成績評	平価方法		是出物50% 平常点50% には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。						
期末	 <試験	×期末試験			= 7 = 5				
		-マ	<u> </u>		授業内容				
1回9/9	オリエンテ	テーション	•後期授業	の目的、内容、進め方につ					
2回9/30	許可を	求める	・許可求め ・会話練習	の表現 /ロールプレイ					
3回10/7	佐頼	する		で様々な場面を想定した依 /ロールプレイ	頼表現				
4回10/21	訂正を	求める		分を害せずに訂正を求める /ロールプレイ	5表現				
5回10/28	グループ	プワーク		で目的を共有しそれぞれの ーションゲーム	役割を考える			提出物Ⅰ	
6回11/11	手伝いを	申し出る		申し出る表現、感謝の表現 /ロールプレイ					
7回11/18	間違いを	指摘する		指摘や苦情を言う際の表現 /ロールプレイ	₹				
8回11/25	注意さ	れ謝る		る/事情を説明する際の表 /ロールプレイ	現				
9回12/2	クッショ	ン言葉		〈丁寧な言葉で相手に伝え /ロールプレイ	る表現			提出物Ⅱ	
10回12/9	意見3	交換①		見を受け入れて自分の意り /ロールプレイ	見を言う				
11回12/16	意見る	交換②		見を受け入れて自分の意り /ロールプレイ	見を言う			提出物Ⅲ	
12回1/6	接遇会記	f·態度①		に応じた会話、態度、表現 /ロールプレイ	方法				
13回1/20	接遇会記	f·態度②		に応じた会話、態度、表現 /ロールプレイ	方法				
14回1/27	接遇会記	∮・ 態度③		に応じた会話、態度、表現 /ロールプレイ	方法				
15回2/3	接遇会記	⋸・ 態度④		に応じた会話、態度、表現 /ロールプレイ	方法			提出物IV	

対象	象学年	1年	学期	通年(前期)	学科	国際	ホテルマネジメント科				
科	目名			日本地理		クラス T					
担当講師((フルネーム)			牟田口 真理子		クラス T 実務経験 有(旅行業界勤務歴)					
授業概	要(内容)	将来日本の観	ア								
到這	主目標	日本の地理	的な特性やは	也域ごとの風土を学ぶ。							
使用-	テキスト	地図でよくわ	かる都道府	かる都道府県大百科 JTBパブリッシング							
		・小テスト、其	期末試験、平常点								
成績語	平価方法	※単位取得	単位数 2 計には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。								
期ラ	 t試験	△ 授業中に									
777		-マ			授業内容						
1回	長野県・	·岐阜県		! 阜県はこんなところ 阜県の地形・都市名・観光							
2回	静岡県・	·愛知県	静岡県・愛)日本地図と交通 知県はこんなところ 知県の地形・都市名・観光	的特色						
3回	三重県・	·滋賀県	日本の橋と 三重県・滋								
4回	京都府・	·大阪府		煮 阪府はこんなところ 阪府の地形・都市名・観光	的特色						
5回	兵庫県·	·奈良県		え 良県はこんなところ 良県の地形・都市名・観光	的特色						
6回	和歌山県	∤・ 鳥取県		ī 鳥取県はこんなところ 鳥取県の地形・都市名・観	光的特色						
7回	島根県・	·岡山県		・もの 阜県はこんなところ 阜県の地形・都市名・観光	的特色						
8回	広島県·	·山口県	島根県・岡	江芸品・東日本 山県はこんなところ 山県の地形・都市名・観光	的特色						
9回	徳島県·	·香川県	日本の伝統 徳島県・香	工芸品・西日本 川県はこんなところ 川県の地形・都市名・観光							
10回	愛媛県・	·高知県	お土産① 愛媛県・高:	知県はこんなところ 知県の地形・都市名・観光							
11回	福岡県・	·佐賀県		賀県はこんなところ 賀県の地形・都市名・観光	的特色						
12回	長崎県・	・熊本県		本県はこんなところ 本県の地形・都市名・観光	的特色						
13回	大分県·	·宮崎県		崎県はこんなところ 崎の地形・都市名・観光的	特色						
14回	鹿児島県	·沖縄県		沖縄県はこんなところ 沖縄県の地形・都市名・観	光的特色						
15回	まとめ・類	期末試験	まとめ 期末試験 1~14回 ノ	'一卜確認							

対象	東学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際市	マテルマネジメント 科			
科	目名									
担当講師	(フルネーム)	スピ 清美 実務経験 有(通信業界勤務歴								
授業概	要(内容)			くターし、表現力を身につけ ファイル管理を練習する。	-る。	授業形態	講義&演習			
到過	達目標	PowerPoin	t機能のマス	ター。誤字脱字なく、形式(このっとった日本のビ	ジネスレターがつ	できるようになる。			
使用·	テキスト	実教出版 3	時間でマスターOffice2019							
成績፤	平価方法		0% 提出課題40% 平常点20% には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。							
期۶	 	△ 授業中に	 実施							
	テー	-マ			授業内容					
1回	Word	基礎	タイピング約 前期の復習 ※日本のビ		画像の貼り付け					
2回	Word	基礎	タイピング約前期の復習※日本のビ		画像の貼り付け					
3回	Word	基礎	タイピング約 出身地紹介							
4回	Word	基礎	タイピング約 出身地紹介							
5回	中間	試験		トのレポート仕上げ、発表						
6回	中間	試験	出身地紹介	トのレポート仕上げ、発表						
7回	Word	J基礎	タイピングギ Halloweenン	東習 パッセージカード作成						
8回	PowerPo	oint基礎	スライドのイ	ライド作成① 作成 付け、レイアウトについて						
9回	PowerPo	oint基礎	サンプルス	ライド作成② ョン効果について						
10回	PowerPo	oint基礎		ライド作成③ え効果について						
110	PowerPo	oint基礎	課題作成① 地元の食^) ぶ物や文化の紹介						
12回	PowerPo	oint基礎	課題作成② 地元の食べ) ド物や文化の紹介						
13回	PowerPo	oint基礎	課題作成の食べ) ×物や文化の紹介						
14回	後期始	末試験	プレゼンテー	ーション発表①						
15回	後期始	末試験	プレゼンテ	ーション発表②						

対		1年	学期	通年(後期)	学科	国際	ホテルマネジメント科				
科	目名			ビジネスマナー		クラス Tクラス					
担当講師	(フルネーム)			池田 香織		クラス Tクラス 実務経験 有(鉄道業界勤務)					
授業概	張要(内容)	ビジネスマナ 準備をする。		講義&演習							
到	達目標	グローバルノ	人材ビジネス実務検定に合格する。								
使用	テキスト	ビジネスマナ	・一ワークブック(西文社)・グローバル人材ビジネス実務検定(両方使います)								
成績	評価方法		出物50% 平常点50% には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。								
期	末試験	× 期末試験	なし								
	テ-	-マ			授業内容						
1回	第1章 接遇	め 基本項目		授業の進め方・評価方法							
2回	第1章 接遇	の基本項目	身だしなみ 表情 目線								
3回	第1章 接遇	の基本項目	あいさつ・お 姿勢・動作 小テスト								
4回	第2章 コミュ	ニケーション	話し方と聞 接遇の言葉								
5回	第2章 コミュ	ニケーション	接客英語								
6回	第2章 コミュ	ニケーション	会話の方法	<u> </u>							
7回	第3章 社会人と	こしての心がまえ		-ルとマナー							
8回	第3章 社会人と	こしての心がまえ		ュニケーション							
9回	第3章 社会人と	としての心がまえ	環境整備 小テスト								
10回	第4章 異3	文化適応力		3つのステップ ュニケーションの特徴							
11回	第4章 異2	文化適応力	日本人が大和の精神	切にしていることや考え							
12回	第4章 異2	文化適応力	言葉づかい 日本のおも 小テスト	かは心づかい てなし							
13回	検定問題	題に挑戦	検定前最後	台に検定問題に挑戦する。							
14回	1分間2	スピーチ	スピーチを 話の聞き方								
15回	グルー	プワーク		くということを学ぶ。 一クをして役割を考える。							

対象		2年	学期		学科	国際	ホテルマネジメント科			
科	·目名			SPI対策		クラス	S			
担当講師	(フルネーム)			榎木田裕夫•山本真美		実務経験	無			
授業概	要(内容)	就職試験対	策 授業は非	言語。言語を隔週で実施		授業形態	講義			
到過	主目標	SPI(一般常	常識・時事問題を含む)の採用試験が解ける学力の向上をめざします。							
使用·	テキスト	SPI基本問題	題集(大和書房)一般常識&SPI							
成績言	平価方法		70% 平常点30% 导には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。							
期末	末試験	△ 授業中に	実施							
	テー	-マ			授業内容					
1回	言語	吾①		夏休みの課題(解答と解説 ことばの意味①語句の意味						
2回	非言	語①	金銭の問題	[2(p.70~71)を解く						
3回	言語	五2		スト① ことばの意味②意味に適合 の政治システム①国会	するもの					
4回	非言	語②	金銭の問題	[3(p.72~75)を解く						
5回	言語	吾 ③		スト② 美字の書き取り の政治システム②地方公:	——————— 共団体					
6回	非言	語③	団体割引、	分割払いの問題(p.76~8	35)を解く					
7回	言語	音 ④		·スト③ · · 用途・機能 物から歴史をみる						
8回	非言	語④	速度の問題	i(p.86~91)を解く						
9回	言語	# ⑤	四字熟語テ SPI言語 ん 世界史 人							
10回	非言	語⑤	食塩水の問	題(p.110)を解く						
11回	言語	吾⑥	四字熟語テ SPI言語 ご	スト⑤ ことわざ・慣用句						
12回	非言	語⑥	食塩水の問	題(p.114~117)を解く						
13回	言語	吾⑦	四字熟語元 SPI言語 労働・社会		るか?					
14回	非言	語⑦	順列の問題	[1(p.136~138)						
15回	後期	試験		き非言語・言語で30分の は時事問題対策	試験問題					

対	象学年	2年	学期	 後期のみ	学科	国際:	ホテルマ	 ネジメント科		
	- 目名		S							
	(フルネーム)			ホテル業界研究 中牟田 登喜枝		クラス S 実務経験 有(ホテル業界単				
授業概	要(内容)			業の現状を理解し、習得し、 対しての学びと気づき、知証		授業形態		講義		
到证	達目標	テキストだけて	では学び得な	いことを自主的に学び、ホス	ピタリティ産業としての考	きえ方やキャリア	形成を明	確にする事ができる。		
使用	テキスト	ホテルテキス	ト 基礎科な	から学ぶホテルの概論 適	宜にプリント、情報誌、	動画等活用				
成績	評価方法	772-1-4-4-374-		% レポート・平常点50% には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。						
期末	末試験	△ 授業中に	実施							
	テー	-マ			授業内容					
10	オリエンテ	ーション		は明)現状とホテル産業の概要 ミテルを考える						
2回	ホテルビジネ 環境			その日本のホテルビジネス)宿泊産業全体の動向						
3回	ホテルビジネ 環境:		ツーリズム	産業の動向						
4回	ホテルの	の分類		のホテル分類 類と運営形態						
5回	ホテル	·研究	東京都内の日本のホテ	のホテルの企業研究 ・ル御三家						
6回	ホテル	⁄研究)有名ホテル 小の有名ホテル						
7回	ホテル	√研究	東京都内の外資系有名)有名ホテル iホテル						
8回	ホテル	⁄研究	リッツカーハ	トン、シャングリラ企業研!	究					
9回	ホテル	·研究	星野リゾー	卜企業研究						
10回	ホテル	√研究	ビジネスホー	テル企業研究						
11回	ホテル	√研究	福岡の有名 MICEを知る							
12回	ホテル	⁄研究		Dいて考える iリゾートホテル						
13回	ホテル	⁄研究	沖縄と北海	道のリゾートホテル						
14回	ホテル実習の	の注意事項	実習でなに実習先のホ	を学ぶか テルを事前に知る						
15回	まと	:ø	後期授業の)ふりかえり						

対象	東学年	2年	学期		学科	国際オ	 「テルマネジメント科				
	 目名		u / •	TOEIC		クラス	S				
	<u>ロロ</u> フルネーム)			挽田雅子		実務経験	 有(旅行業界勤務歴)				
		英語の「聞く		能を強化する							
授業概	要(内容)		では、「いん」のなれたとはにする								
を	 差目標		基本英文法の知識を整理し英語でコミュニケーションをする。TOEIC試験で目標スコアを獲得する。								
					コンとする。TUEIU武場	で日保ヘコアでは	利 9 る。 				
使用"	テキスト	·	Course for the TOEIC L&R Test								
成績評	平価方法		0% 平常点30% 単位数 2								
				は便覧どおり75%以上を	条件とする。						
期末	F試験	△ 授業中に	実施 ————								
	テー	-マ			授業内容						
		- /4)	Invitation								
10	Unit	7(1)	Vocabulary	1							
			Listening								
ᄱ	11	7(0)	Invitation Grammar								
2回	Unit	.1(2)	Grammar Toeic Exer	cica							
				atment and Insurance							
3回	Unit	8(1)	Vocabulary								
95	Offic	·•(1)	Listening								
				atment and Insurance							
4回	Unit	8(2)	Grammar								
			Toeic Exer	cise							
			Culture and	Entertainment							
5回	Unit	9(1)	Vocabulary	,							
			Listening								
			Culture and	Entertainment							
6回	Unit	9(2)	Grammar								
			Toeic Exer	cise							
			Shopping								
7回	Unit1	10(1)	Vocabulary	,							
			Listening								
0.	11.20	10(0)	Shopping								
8回	Unit1	10(2)	Grammar Toeic Exer	ain a							
			Sports and								
9回	Unit1	11(1)	Vocabulary								
7E			Listening								
			Sports and	Exercise							
10回	Unit1	11(2)	Grammar								
			Toeic Exer	cise							
			Trouble and	l Claims							
11回	Unit1	12(1)	Vocabulary	,							
			Listening								
			Trouble and	l Claims							
12回	Unit1	12(2)	Grammar								
			Toeic Exer								
400		14	期末試験対	策							
13回	まと	(め)	Vocabulary								
			Grammar	10							
14回	期末	試験	Unit7~Unit	:12							
			期末試験の)フィードバック							
15回	総復	复習	まとめ								

対針	東学年	2年	学期		学科	国際				
———— 科	 ·目名		ı	ペン字		クラス	S			
	<u></u> (フルネーム)					実務経験	無			
授業概	要(内容)	文字の基本を	を学び、様々	な用途に合わせた書式と	講義&演習					
到这	達目標	実用ペン字・	筆ペンの指導を通じて社会人としての教養を身につける。							
使用	テキスト	オリジナルテ	キスト・下敷き・ペン2種類・筆ペン							
成績	成績評価方法 1			受業態度30% 堅は便覧どおり75%以上を	-条件とする。		単位数 2			
期末	末試験	× 期末試験								
	テ-	-マ			授業内容					
1回	履歴書の	書き方①	読みやす	ための基本〜姿勢・ペンの い履歴書を書くためのバラ 出てくる漢字の書き取り網	ランスと書式を学ぶ~					
2回	履歴書の	書き方②	履歴書ま	とめ[]						
3回	履歴書の	書き方③	履歴書ま	とめ② ~提出						
4回	美文字になるた	めのポイント①	文字の基本 文字(漢字	を学ぶ① 字)のバランスの取り方をき	学ぶ ①					
5回	美文字になるた	·めのポイント②	文字の基本 文字(漢字	を学ぶ② 字)のバランスの取り方をき	学ぶ[2]					
6回	美文字になるた	:めのポイント③	文字の基本 文字(漢字	を学ぶ③ キンのバランスの取り方をき	学ぶ3					
7回	美文字になるた	∵めのポイント④	文字の基本を学ぶ④ 文字(片仮名・平仮名)のバランスの取り方を学ぶ							
8回	実用書る	・学ぶ①		書き~配字(書式)とバラ 長形4号)の書き方一個		·1				
9回	実用書る	き 学ぶ ②		長形4号)の書き方一個 入る封筒 角形2号)の書		_				
10回	実用書を	を学ぶ③	封筒(A4が まとめ	入る封筒 角形2号)の書	き方一個人・企業宛 <i>0</i>)書き分け2				
11回	実用書る	を学ぶ④	手紙の書き 内定後の	方 お礼状の書き方―縦書き	の書式					
12回	筆ペンで実用	目書を学ぶ①	筆ペンで	徴と書き方 自分の名前の練習(楷書・ 書き方~書式とバランス	行書)					
13回	筆ペンで実用	目書を学ぶ②	慶弔の表書		き方					
14回	筆ペンで実用	目書を学ぶ③	慶弔の表書 「御仏前」	₹き[2] 「御霊前」の練習と不祝儀	袋の書き方					
15回	筆ペンで実用	月書を学ぶ④	· ·	き③ まとめ 用書を学ぶ (プリント)						

対象	東学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際オ	マテルマネジメント 科			
科	目名		コンピュータ			クラス	S			
担当講師	(フルネーム)			乙咩 清美		実務経験	有(通信業界勤務歴)			
授業概	要(内容)		ビジネスレター(文書、メール等)を繰り返し練習する。 授業形態 講義&演習 礎を学び、活用できる力を習得する。							
到過	達目標	キーボード接	操作のマスター。日本のExcel検定3級相当のスキルを身に着ける。							
使用·	テキスト	実教出版 3	30時間でマスターOffice2019							
成績詞	平価方法		40% 提出課題40% 平常点20% には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。							
期末	卡試験	△ 授業中に								
	テー	-マ			授業内容					
1回	Exce	基礎	タイピングレ 前期振り返 基本的な表		シ ッスン					
2回	Exce	基礎	タイピングレ 表作成 一般的な関	バスン 数、相対参照と絶対参照	、比率・割合を求める					
3回	Exce	基礎	タイピングレ 表作成 グラフ作成	ノッスン (基本的な縦棒・横棒・折	1線・円グラフ)					
4回	Exce	基礎	タイピングし 表作成							
5回	Exce	基礎	タイピングレ表作成・先	/ツスン						
6回	Exce	基礎	タイピングレ 表作成 グラフ作成	ノッスン (基本的な縦棒・横棒・折れ	ι線・円グラフ)					
7回	Exce	基礎	タイピングレッスン 表作成 相対参照と絶対参照、比率・割合を求める							
8回	Exce	基礎	タイピングレッスン 表作成 関数(IF関数など)							
9回	Exce	基礎	タイピングレ 表作成 関数(IF関	<i> 、</i> ツスン						
10回	Exce	応用	タイピングレ 各種検定問	ハッスン 題にチャレンジ①						
11回	Office	e活用	Excelで名簿	ペーティのDMを作ろう① 算作成 A用チラシ作成						
12回	クリスマスパーティのDMを作ろう② Office活用 DM仕上げ Word差し込み印刷機能でDMに宛名挿入									
13回	Exce	応用	タイピングレ 各種検定問	ッスン 題にチャレンジ②						
14回	Exce	応用	タイピングレ 各種検定問	ッスン 引題にチャレンジ③						
15回	後期期	末試験								

対針		2年	学期		学科	国際	 ホテルマネジメント科			
科	 目名		II.			クラス	S			
担当講師	(フルネーム)			牟田口 真理子		実務経験	有(旅行業界勤務歴)			
授業概	要(内容)	就職活動に	向けて心構えを持つ授業				講義			
到過	主目標	就職活動の)流れを知り自己分析を行う							
使用·	テキスト	Gキャリアサ	ナポート、就職ノート、プリント							
- -	π/π \	取り組む姿勢								
	平価方法	※単位取得	単位数 2 には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。							
期末	k試験	× 期末試験	なし				" '			
	テー	-マ			授業内容					
1回	オリエンラ	テーション	前期の振り 今後の目標 個人面談							
2回	受験申し込	込みの流れ		い方 みに必要な書類 求人票の見方						
3回	応募の実	例確認①	P50, 51 業 留学生受慰	ホハ宗の元万 :界・企業・仕事を知ろう 食実績のある企業の応募方 :望動機作成	7法について確認する					
4回			P52,53 業 留学生受慰							
5回	応募の実	例確認②	留学生受験	月サービスセンターについて 検実績のある企業の応募方 νートの作成						
6回)選び方 食実績のある企業の応募方 シートの作成 ※提出	ī法について確認する					
7回	就職セミ	ナー準備	エントリーシ	注業の選び方 √一トの作成 望動機作成						
8回	作文・	小論文	就職ノート 与えられた	P20 テーマに沿って作文を書い	いてみよう ※ 提出					
9回	企業	研究	P62 63 日2 プレエント!							
10回	企業	研究		マイキャリアボックスを書し						
11回	履歴書	書確認		はした履歴書を見直してみ。 ころがあれば修正してみよ	· •					
12回	面接	練習	就職セミナ	一に向けて面接練習をしよ	う。					
13回	面接	練習	就職セミナ	一に向けて面接練習をしよ	:う。					
14回	履歴書	再提出	応募企業を	想定して履歴書を書いてる	みよう					
15回	履歴書	再提出	応募企業を	想定して履歴書を書いてる	みよう ※提出					

対象	象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際	ホテルマネジメント科			
科	目名			面接対策		クラス	S			
担当講師	(フルネーム)			田中友加利/甲斐奈奈		実務経験	有(ホテル業界勤務歴)			
授業概	要(内容)	就職内定に	向けて模擬面接を中心に面接対策を実施			授業形態	講義			
到過	達目標	深堀にも対応	できる面接レベルを目標とする							
使用·	テキスト	就職ノート、の	Gキャリアサポートまたは適宜プリント配布							
成績詞	成績評価方法			しなみ、出席率により評値 ☑は便覧どおり75%以上を			単位数 2			
期末	末試験	× 期末試験								
	テ-	-マ			授業内容					
1回	オリエンラ	テーション		h向 の面接対策の振り返り st参加時の心構え						
2回	模擬	面接	グループ面 フィードバッ	接(基本パターンの再確) ク	認)					
3回	模擬	面接	グループ面 フィードバッ	接(基本パターンの再確詞 ク	忍)					
4回	模擬	面接	グループ面 フィードバッ	接(基本パターンの再確認)	忍)					
5回	模擬	面接	グループ面 フィードバッ	接(基本パターンの再確語)ク	忍)					
6回	模擬	面接	グループ面 フィードバッ							
7回	模擬	面接	グループ面 フィードバッ							
8回	模擬	面接	グループ面 フィードバッ							
9回	模擬	面接	WEB面接 志望動機、	自己PR、ガクチカ確認						
10回	模擬	面接	WEB面接 志望動機、	自己PR、ガクチカ確認						
11回	模擬	面接	グループ面 フィードバッ							
12回	模擬	面接	グループ面 フィードバッ							
13回	後期	試験	グループ面 フィードバッ							
14回	模擬	面接	グループ面 フィードバッ							
15回	模擬	面接	グループ面 フィードバッ							

対		2:3年共通	学期	通年(前期)	学科	国際	ホテルマネジメント科		
科	月日名			ホテル接客日本語		クラス	SU		
担当講師	(フルネーム)			牟田口 真理子		実務経験	有(旅行業界勤務歴)		
拉来和	I 冊 (内 索)	ホテルの部門に	ごとの業務内	容について理解し、専門用語や	ゥ心構えを理解した う えで	₩ W #F	講義		
按耒悦	既要(内容)	正しい日本語	唇での会話例	例を学ぶ。		授業形態	再 我		
到	達目標	ホテルの部門	『ごとの業務	内容について理解し、適t	切な言葉遣いで話せる	ようになる。			
使用		アスク出版	ホテルの日	 本語					
15.44	・小テスト、期末試験、平常点								
	評価方法	※単位取得(こは、出席率	∝は便覧どおり75%以上を	条件とする。		単位数 2		
期	 末試験	△ 授業中に	 実施						
	テ-	-マ			授業内容				
10	第1課 お出過	型え(ドアマン)	会話例の明	=	マンの仕事上で使う日ス	本語について理	解する。		
			基本練習を						
2回				作練習を行う。発表。					
			まとめ						
				仕事について考える。ドア	マンの仕事上で使う用語	語について理解	する。		
3回	第2課 チェック	7イン(フロント)							
			基本練習を						
4回				言の唯祕 作練習を行う。発表。					
123			まとめ	下が日とログの元公。					
			ベルスタッ	フの仕事について考える。・	ベルスタッフの仕事上で	で使う用語につ	いて理解する。		
5回	第3課 案内と誘	導(ベルスタッフ)		=					
			基本練習を						
6回				フ用語の確認 作練習を行う。発表。					
ᅃᄪ			球とめ	TF旅台で11つ。光衣。					
	第4課 ハウ	 スキ―ピング		ピングの仕事について考え		の仕事上で使			
7回	(ハウスキー	-パー・客室	会話例の映像を見る。						
	係	()	基本練習を						
				ピング用語の確認					
8回			球ことに割	作練習を行う。発表。					
					 る。ルームサービスのf	土事上で使う用			
9回	第5課 ルー	- / +	会話例の時						
	(IV A)	ニ ハスブラン /	基本練習を	行う。					
			1	・ビス用語の確認					
10回			班ごとに動 まとめ	作練習を行う。発表。					
			_		。コンシェルジュの仕事	上で使う用語り	こついて理解する。		
11回	第6課 対応(コンシェルジュ)			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	一、公////加			
			基本練習を	: 行う。					
				ジュ用語の確認					
12回				作練習を行う。発表。					
			まとめ	上事について考える。フロン		について理解・	 すろ		
13回	第7課 チェック	アウト(フロント)			т₩ц и т СКЈДБ	11こ ノい・し 生件	7 ·Wo		
			基本練習を	=					
			フロント用詞						
14回				作練習を行う。発表。					
			まとめ	ハング 抑士 =+ #수					
15回		試験		いて期末試験 ついて考える。クレーム対	志で使う田語について	理解する			
1915	第8課 クレ	ノーム対応	会話例の明			- <u>-</u>			
	<u> </u>			, _ , _ ,					

対		3年	学期		学科	国際7	 卞テルマネジメント科		
科			ıı J	セールス	ш	クラス	U		
担当講師	(フルネーム)			松岡 尚美		実務経験	有(ホテル業界勤務歴)		
授業概	· [要(内容)		用客とのご縁を作るホテルセールスの仕事内容を理解する。 ールプレイングにて理解を浸透させる。			授業形態	業形態講義		
到	達目標	ホテルセール	ルスの基本的な知識、ホテル・サービスの価値を理解し、即戦力として現場で活躍できるようになる。						
使用	テキスト	【参考文献】	ホテル実践セールス/一般財団法人 日本ホテル教育センター 適宜プリント、動画等活用						
成績	評価方法	·期末試験70 ※単位取得0		30% 『は便覧どおり75%以上を	条件とする。		単位数 2		
期	末試験	△ 授業中に	実施						
	テー	-マ	位業の准件)方、評価方法について説	授業内容				
10	オリエンラ		1	とってのセールスの意義と					
2回	セールス	スの基本	セールスの	種類とその特徴					
3回	セールス	スの基本	セールスの	手順と留意点					
4回	セールス	スの基本	セールス技	術の確認・訓練					
5回	セールス	スの基本	身だしなみ。	と基本動作					
6回	セールス	スの基本	異文化コミュ	ュニケーションと多様な文化	とへの理解と準備				
7回	セールス	スの実施	セールスの	実施の留意点					
8回	セールス	スの実施	アポイントメ	ントの取り方(ロールプレ	イング)				
9回	セールス	へ 実施	訪問マナー	の再確認と企業訪問時の	留意点				
10回	セールス	くの実施	初訪・再訪(のポイント(ロールプレイン	グ)				
11回	セールス	スの実施	対象タイプ	引のセールス技術					
12回	覚えておきたいも	マールス関連知識		務知識・コンプライアンス					
13回	ふりな	いえり	講義のふり	かえり					
14回	期末一	テスト	期末テスト						
15回	ふりな	いえり	期末テストの	Dフィードバック·ふりかえ ^い	Ŋ				

対	象学年	3年	学期	通年(後期)	学科	<u> </u>	際マネシ	ジメント科		
科	目名			外食産業		クラス		u		
担当講師	(フルネーム)			水田勇太 実務経験 有(ホテル業界						
授業概	要(内容)	特定技能1号	号外食業技能測定試験のための学習			授業形態		講義		
到这	達目標	特定技能1号	号外食業技能測定試験の合格 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
使用	テキスト	特定技能1号	号外食産業技能測定試験 学習用テキスト							
成績	成績評価方法 ※単位取ぞ			30% 区は便覧どおり75%以上を	条件とする。		単位数	2		
期	末試験	△ 授業中に	実施							
	テ-	ーマ	** #B = 1 =	1- 77	授業内容					
10	前期6	の復習	前期の内容	ドの復習						
2回	飲食物	調理④	調理器具、	機器について						
3回	飲食物	調理⑤	備品などに	関して						
4回	飲食物	調理⑥	労働安全に	- 関して						
5回	飲食物	調理⑦	労働衛生に	三関して						
6回	 衛生管	管理①	基本的な領	f生管理の知識について						
7回	衛生領	章理②	一般的衛生	E管理の知識について①						
8回	衛生領	管理③	一般的衛生	E管理の知識について②						
9回	衛生領	查理 ④	一般的衛生	E管理の知識について③						
10回	衛生領	管理(5)	HACCP、重	要管理について						
11回	衛生領	管理⑥	食材の管理	里について						
12回	衛生領	管理⑦	その他の重	要な管理について						
13回	全体の	の復習	外食業技能	ド測定試験のテキスト全般	の復習					
14回	期末	試験	期末試験の)実施						
15回	まる	± め	期末試験の)解答、復習						

対	象学年	3年	学期	通年(後期)	学科	国際	※ホテル 、	7ネジメント	
科	科目名			マネジメント		クラス		U	
担当講師	i(フルネーム)			中牟田 登喜枝		実務経験	有(オ	マテル業界勤務歴)	
授業概	既要(内容)	ホテルマネシ	ジメントの基礎的な知識を学習する			授業形態		講義	
到:	達目標	マネジメント	の基礎的な仕組みを学び、活用できるようになる						
使用]テキスト	ホテルマネシ	ジメント						
成績	評価方法			、・平常点50% ≌は便覧どおり75%以上を	そ条件とする。		単位数	2	
期	末試験	△ 授業中に	実施						
1回	デー 前期復習 4 ン・リソース・		前期復習						
2回	4章 ヒューマ マネジ	'ン・リソース・ ジメント	星野リゾー	トマネージメント					
3回	5章 ヒューマ マネジ	'ン・リソース・ iメント	シャングリ・	ラ・グループのマネージメ	ント				
4回	5章 カスタ ションシップ・	マー・リレー・マネジメント	リッツカーノ	レトンホテルのCRG					
5回	5章 カスタ ションシップ・	マー・リレー・マネジメント	サービスの	定義					
6回	6章 リスク・	マネジメント	リスクマネシ	ジメントとは					
7回	6章 リスク・	マネジメント	ホテルビジ	ネスを取り巻く危険要因					
8回	6章 リスク・	マネジメント	ホテルビジ	ネスにおけるリスクカテゴ	リー				
9回	6章 リスク・	マネジメント	防災事故管	理					
10回	6章 リスク・	マネジメント	防犯管理						
11回	6章 リスク・	マネジメント	BCR ŁBC	Л					
12回	7章 今後のE ネジメン	日本ホテルマ ル戦略	ホテルマネ ・観光立国 ・国際旅行	ジメントにおける日本の誤者	題				
13回	7章 今後のE ネジメン	日本ホテルマ 小戦略		ット等のマーケティング					
14回	7章 今後のE ネジメン		日本のホテ	ルビジネス、その他の宿	泊ビジネスの今後				
15回	まと	≤ め	後期範囲、	ホテル用語の復習					

対象	象学年	3年	学期	後期のみ	学科	国際	ホテルマネジメント科			
科	目名			会計学		クラス	U			
担当講師((フルネーム)			安部紀美江		実務経験	有(ホテル業界勤務歴)			
授業概	要(内容)	・ホテルマネ	ジメントにお	ジメントにおける企業会計と管理会計について学ぶ。 授業形態 講義						
到這	達目標	・中堅社員に	なるための経営的視点を身につけさせる。							
使用-	テキスト	・ホテル管理		会計論・オリジナルワークシート						
成績詞	评価方法	・期末試験70 ※単位取得1		30% ¤は便覧どおり75%以上を	条件とする。		単位数 2			
期ヲ	末試験	△ 授業中に	実施							
	テー	-マ			授業内容					
10	科学的ホ	テル経営	・科学的ホテ	・ル経営に必要な知識の習得	をめざす					
2回	ホテルの	経営形態	ホテルの経	営形態とメリットデメリットを理	解させる					
3回	ホテルの	経営形態	ステークホル	ンダーの意味と目的を理解さ [、]	せる					
4回	ホテルの	収益構造	国内ホテル。	と外資系ホテルの収益構造の)違いや収益構造によ	る組織構造の差異	を理解させる			
5回	客室部門のKI	□ (業績評価指標)	客室ビジネス	スの目標と制約を理解させる						
6回	客室部門のKI	P] (業績評価指標)	客室ビジネス	客室ビジネスの競争力分析手法を身に付けさせる						
7回	レベニュー	マネジメント	レビューマネジメントの目的と手法を理解させる							
8回	料飲部門のKI	₽【(業績評価指標)	料飲部門のKPIを理解させレビューマネジメントを考えさせる							
9回	料飲部門のKI	₽【(業績評価指標)	レストランの	レストランの戦略的メニュー価格の設定方法を理解させる						
10回	料飲原	価管理	FBコントロー	-ラーの業務を理解させコスト	セービングについて表	ぎえさせる				
11回	人件習	費管理	人件費の構	成要素を理解し管理手法につ	ついて考えさせる					
12回	12回 損益分岐点分析 ホテルにおける変動費と固定費を理解させ損益分岐点の計算方法を習得させる									
13回	予算	管理	予算、フォー	予算、フォーキャストの作成手順を理解し活用方法を考えさせる						
14回	4回 ホテル企業の経営分析 経営分析のためのデータ収集方法と実施方法を理解させる									
15回	期末試験・答え合わせ 期末試験の実施と解説									

対領	象学年	3年	学期	通年(後期)	学科	国際	ホテルマネジメント科		
科	-目名			Lニケーションイングリッシ <i>:</i>	1	クラス	U		
担当講師	(フルネーム)			Christian Meikado		実務経験	無		
授業概	要(内容)	A lot of vocabulari	etions. Making various presentations about oneself with a lot of partner work. 世漢形態 要. Practicing role plays. Understanding various culture points.						
到这	達目標			o use simple English at work and socially. nple English by creating more opportunitie	s for the students to speak.				
使用	テキスト	Challenge boo	nce levels using simple English by creating more opportunities for the students to speak. bk #4、Takeoff!、Warm-up Booklet 2、Vocabulary Book(Noun)						
成績	評価方法	・期末試験500 ※単位取得に		0% は便覧どおり75%以上をタ	を件とする。		単位数 2		
#8=	 末試験	△授業中に							
797 /		<u> </u>	T T						
10	Warm Up: P16, \ Challenge Book: Takeoff! Dialog:	Vocabulary: P8 P15	Q&A: Sport						
2回	Warm Up: P17, \ Challenge Book: Takeoff! Dialog:	P15	Warm-up, S Q&A: Sport			offi			
3回	Warm Up: P18, \ Challenge Book: Takeoff! Dialog:	P16	Warm-up, S Presentatio	using nouns starting with Self-intro, Q&A, Vocab on: My Favorite Sport		э оп:			
4回	Warm Up: P19, \ Challenge Book: Takeoff! Dialog:	P16	Warm-up, S Presentatio	ting with I, Role play with Self-intro, Q&A, Vocab on: My Favorite Sport using nouns starting with		offi			
5回	Warm Up: P20, \ Challenge Book: Takeoff! Dialog:	P21	Warm-up, S Q&A: Cuisir	Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Q&A: Cuisine Interview Nouns starting with J, Role play with Take off!					
6回	Warm Up: P21, \ Challenge Book: Takeoff! Dialog:	P21	Warm-up, S Q&A: Cuisir	Self-intro, Q&A, Vocab ne Interview using nouns starting with		off!			
7回	Warm Up: P22, \ Challenge Book: Takeoff! Dialog:	P22	Warm-up, S Presentatio	Self−intro, Q&A, Vocab on: My Favorite Restaurant		. 011.			
8回	Warm Up: P23, \Challenge Book: Takeoff! Dialog:	P22	Nouns starting with K, Role play with Take off! Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Presentation: My Favorite Restaurant Sentences using nouns starting with K, Role play with Take off!						
9回	Warm Up: P24, \ Challenge Book: Takeoff! Dialog:	P23	Warm-up, S Q&A: Schoo	Self−intro, Q&A, Vocab ol Memory Lane		э оп:			
10回	Warm Up: P25, \Challenge Book: Takeoff! Dialog:	P23	Warm-up, S Q&A: Schoo	ting with L, Role play with Self-intro, Q&A, Vocab ol Memory Lane using nouns starting with		off!			
11回	Warm Up: P26, \Challenge Book: Takeoff! Dialog:	P24	Warm-up, S Presentatio	Gelf-intro, Q&A, Vocab on: My Best School Trip ting with M, Role play with		, OII.			
12回	Warm Up: P27, Vocabulary: P13 Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab								
Warm Up: P28, Vocabulary: P14 13回 Challenge Book: P25 Takeoff! Dialog: 14 Warm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Presentation: My School Club Nouns starting with N, Role play with Take off!									
14回	Warm Up: P29, \Challenge Book: Takeoff! Dialog:	P25	Warm-up, S Presentatio	Self-intro, Q&A, Vocab on: My School Club		e off!			
15回	Warm Up: P30, \Challenge Book: Takeoff! Dialog:	Sentences using nouns starting with N, Role play with Take off! Vocabulary: P15 © P26 Varm-up, Self-intro, Q&A, Vocab Q&A: Music Interview							

対象		3年	学期		学科	国際ホ	 テルマネジメント 科			
科	 目名		1 1	コンピュータ		クラス	U			
	(フルネーム)			乙咩 清美		実務経験	有(通信業界勤務歴)			
授業概	要(内容)			ー(文書、メール等)を繰り		授業形態	講義&演習			
Σıl '≅	÷ = +=		礎を復習し、活用できる力を習得する。							
	達目標 ニャラリ		は検定2級合格、新規の表作成のデザインやフォームが作成できるようになる。							
1円円	テキスト	- 1 11 11 11 11	10時間でマスターOffice2019							
成績詞	平価方法			ーション発表40% Excel提出課題40% 平常点20% には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。						
期ヲ	ト 試験	△ 授業中に	実施							
	テー	-マ			授業内容					
1回	Exce	基礎	タイピングレ 今まで学ん Excel2級検	できた内容の復習						
			タイピングレ							
2回	Exce	基礎	Excel2級検							
			タイピングレ	<i>、</i> ッスン						
3回	Exce	基礎	Excel2級検	定対策③						
			タイピングレ	<i>/</i> ツスン						
4回	Exce	基礎	Excel2級検	定対策④						
5回	Office	活用	Excelで集計	けした結果を、Wordで報告	書作成①					
			Excelで集計	けした結果を、Wordで報告	書作成②					
6回	Office	活用								
7回	Office	活用	フォーム作り Wordを使用	成① してフォームを作ろう						
			フォーム作り	成②						
8回	Office	活用	Excelを使用	してフォームを作ろう						
9回	Exce		表作成①	、在庫管理表を作成しよう						
2년	Lxce	נו (יטיז		-、 14年日生女と17級しか。						
10回	Exce	応用	表作成② メモをもとに	、現金出納帳を作成しよう	5					
11回	Exce	応用	1) パッセージスライドを作成し、 背景、キャラクターなどのコ	· ·	ニメーション効果、	画面切り替え効果			
12回	Office	:活用) パッセージスライドを動画に ウンド・BGMの挿入、動画						
13回	Office	活用		発表課題作成						
14回	Office	注用	PowerPoint	発表課題作成						
15回	後期期	末試験	PowerPoint	発表						

対象	象学年	3年	学期	後期のみ	学科	国際			
科	目名			フレッシャーズ教育		クラス	U		
担当講師	(フルネーム)			小西 翼		実務経験	無		
授業概	要(内容)	学生と社会人 準備をする。	、の違いを学	び、授業を通して社会人に	なるための	授業形態	講義		
到道	達目標	国際ホテルマ	マネジメント科の留学生が、これからも日本で働きながら生活していくために必要なことを学び身に付ける。						
使用·	テキスト	なし							
成績詞	評価方法			率により評価する。 は便覧どおり75%以上をタ	€件とする。		単位数 2		
期末	末試験	× 期末試験	なし						
	テー	-マ			授業内容				
1回	新入	社員		授業スケジュールの説明 抱えやすい悩みと、対策・	解決方法を考える				
2回	「偅	ا>را	なんのため 社会・企業(役職につい	の仕組み					
3回	ルー	ール	社会のルー 企業のルー	·ル ·ル「就業規則」					
4回	スト	レス	ストレスの(各々のスト	t組み vス解消法について					
5回		情 ーム		プレーム」の違い ロマーの種類と対応					
6回	アンガーマ	<i>!</i> ネジメント		類について ネジメントとは ・ロール					
7回		告 絡 談	報告・連絡・相談の重要性について						
8回	効生産	率 全性	「できる社員	」と「できない社員」の違い	の違いとは				
9回	年賀	状①	年賀状とは 内定先の企	業へ送る年賀状をデザイン	ノ・作成する。				
10回	年賀	状②	内定先の企	業へ送る年賀状を完成され	±る。				
110		・モラル 、メント	この国で生	きていくために必要なことに	こついて				
12回	12回 人間関係 あなたが「好きな人」「嫌いな人」 「好かれる人」「嫌われる人」の特徴								
13回 冠婚葬祭 「冠」「婚」「葬」「祭」が意味するもの 慶弔のマナーについて									
14回		生 プラン		人生について考える :点において、意思決定の?	央め手となるものは何か	か考える			
15回	この国で学んできたこと i回 3年間のまとめ この学校で学んだこと これからずっと忘れないでいてほしいこと								

対象学年		3年	学期	通年(後期)	学科	国際7	トテルマネジメント科
科目名		時事問題			クラス	U	
担当講師(フルネーム)			牟田口真理子			実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)		ニュースに角	- 触れ、現代の日本社会を取り巻く状況を理解する			授業形態	講義
到達目標 ニュース検		定4級合格を目指す					
使用テキスト ニュース検		定3・4級テキスト					
成績評価方法		·授業態度、 ※単位取得	E、提出物 得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				
期末試験		× 期末試験					
	テ-	-マ			授業内容		
1回			保険制度は支えあい 医療に介護に広がるお応能負担 基本を知ろう 社会保障制度				
2回	働くということ		労働者の三つの権利 ハラスメントのない職場へ 増えた非正規雇用、増える働く後継者				
3回	消費生活を豊かに		消費者を守契約トラブル		•		
4回	子供と教育のいま			ごめ増 こる子どもの課題 見据える教育			
5回	共に生きる社会へ		全ての人が	平等、人権擁護への一歩 暮らしやすい社会へ 本の課題は			
6回	司法と私たちの社会			ためにある?)捜査と裁判 司法に			
7回	情報社会に生きる		「まるで人間」チャットGPT 対策含むネットの誹謗中傷 メディアリテラシーを身に付けよう				
8回	いのちの現場から		節目迎えた 大麻使用罪 がんと認知				
9回	災害と日本)原因といま 震			
10回	地球環境を守るために		地球温暖化	:の対策は プラスティックごみ			
11回	平和な世界	きどうやって		クライナ侵攻以降の世界 の暴力の連鎖止まらず 理の役割			
12回	核兵器と向	き合う世界	問われる日	採保有国の取り組み鈍く 関われる日本の本気度 採兵器、冷戦とその後の世界			
13回	大国と国際	アメリカ次のリーダーは 大国と国際社会の行方 中国 続く強権体制 米中の政治の仕組み					
14回	まと	1~13回の授業で習ったことについての振り返りを行います。(教科書持ち込み可) 模擬試験にチャレンジ					
15回	まと	1~13回の授業で習ったことについての確認テストを行います。(教科書持ち込み可)まとめ					